

## 第 44 回地方独立行政法人鳥取県産業技術センター評価委員会議事録

1. 開催日時 平成 30 年 8 月 21 日 (火) 午後 1 時～午後 3 時
2. 開催場所 鳥取県庁議会棟 3 階 特別会議室控室
3. 出席者氏名 出席者名簿のとおり
4. 会議の概要

(1) (地独) 鳥取県産業技術センター第 3 期中期目標期間終了時見込実績評価及び平成 29 年度実績評価に関する意見聴取

- ・事務局から各委員の記載した評価(案)をとりまとめた委員会の評価(原案)を示した上で、審議いただき、修文を加えて委員会の評価(案)を決定した。

(主な意見)

- 県の成長戦略にセンターがコミットするのは当然として、自分たちの強みは何で、県内企業の動向を踏まえどうコミットしたのかという蓋然性、さらにはどこが達成できて、どこか達成できなかったかという分析やその分析を踏まえた改善方法の提案、場合によっては県に提言するなど、このような姿勢を求めたい。
- 成長戦略も時代に合わせて変化すべきものであり、センターのコミット姿勢も柔軟であるべき。他機関との連携しながら柔軟に研究開発テーマを設定していくなどの取組も求めたい。

<具体的な修文内容>

- ・全体評価(第 3 期中期目標期間終了時見込業務実績評価)の(3)の箇所

(修文前) …(略)、鳥取県経済成長創造戦略をはじめとする県施策推進に積極的に貢献するとともに、引き続き関係各機関との連携を強化し、…(略)期待する。

(修文後) …(略)、鳥取県経済成長創造戦略をはじめとする県施策推進に積極的に貢献していただきたい。具体的には関係各機関との連携を強化し、…(略)期待する。

(修文前) ②共同研究等、関係機関と連携したプロジェクト実施に際しては、センターがイニシアチブをとった取組を求めたいことから、センター内におけるコーディネート型人材の育成に努めていただきたい。…(略)。

(修文後) ②関係機関と連携したプロジェクト実施に際しては、センターがイニシアチブをとり、時代の変化に的確に対応した研究活動・支援活動等の推進を求めたいことから、企業の現場課題を関係機関と共有し解決策を検討する場を設けるとともに、センター内におけるコーディネート型人材・プロデュース型人材の育成に努めていただきたい。…(略)。

(2) 第4期中期目標の策定に向けた意見交換

- ・今までの評価委員会における委員意見を踏まえ、事務局において整理案を作成し、これをたたき台として、意見交換を行った。

(主な意見)

- 産業支援エコシステムの部分につき、連携プロジェクト件数だけでなく、「連携の場づくり」に取り組んだ状況など、定性的な評価ができる指標も検討いただきたい。

(3) その他

- 評価委員会終了後、平井鳥取県知事と評価委員が面談し、河田委員長から委員会で決定したセンターの評価(案)を手交した。